

朝鮮民主主義人民共和国をもっとも強大で立派な国家につくった自主

朝鮮社会科学者協会研究者
リ・ジョンファ

朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年を迎えて「自主、主権、社会発展—朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年記念」チュチェ思想研究セミナーを意義深く組織し、誠心誠意主催しているチュチェ思想国際研究所理事長先生、事務局長先生！

世界各国のチュチェ思想研究組織代表団の団長と代表のみなさん！

私は意義深いこの場でわが共和国をもっとも強大で立派な国につくった自主について討論しようと思います。

今日、朝鮮人民はみんなの栄光であり、運命である朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年を歓喜と激情の中で迎えています。

共和国の 75 年の歴史を振り返るこの時刻、われわれに一番先に思い浮かぶのは自主に対する思い、自主があったからこそ強大で立派なわが共和国の誕生と現在、繁栄の未来があるということです。

金正恩総書記は次のように述べています。

「自主はわが共和国の政治哲学であり、金日成・金正日主義国家建設思想において核心を成しています」

自主は幅広い意味をもつ概念です。

自主はチュチェ思想の中核となる概念として世界と自己の運命の主人として生き、発展しようとする社会的人間の本質的属性を意味して使われたり、人間、人民大衆の自主性の実現のための原則と方途を込めた政治理念として使われたりします。

政治理念としての自主は党と国家が自国人民の利益と自国の実情に即して革命と建設のための路線と政策を立て、自国人民の力に依拠して貫徹していくことを意味します。

自主の政治理念を具現したものがわが党と国家の自主路線です。

わが党と国家の自主路線によってわが共和国はもっとも強大で立派な国として立ち上がるようになりました。

自主はまず、わが党と国家のすべての路線と政策作成の起点となりました。

社会の民主主義的改革と戦後、技術改造に先立って経営形態を社会主義的に改造するという社会主義革命路線、重工業を優先的に発展させながら軽工業と農業を同時に発展させるという社会主義経済建設の基本路線、思想、技術、文化の 3 大革命を基本内容とする社会主義建設の総路線など、わが党と国家が示したすべての路線と政策はいずれも朝鮮人民の自主的要求と利益を一日も早く実現するためのもの、人民にたいする愛と責任感で一貫されたものでした。党と国家の自主路線を貫徹する過程はすなわち、人民が

自主的で有力な存在として育てられ、彼らの志向と要求が実現されていく過程なので人民は党と国家の路線と政策を絶対的に支持し決死貫徹しました。

革命は輸出することも、輸入することもできません。革命を行うにはいかなる固定不変の公式もあり得ないという自主の真理を教え、事大と教条、支配主義が蔓延していた世紀の真ん中で独創的で創造的な路線と政策を示した主席は実に偉大な方でした。

主席の自主政治の歴史をさらに力強く受け継いだ方は金正日総書記です。

総書記はいかなる民族であれ、自主性を堅持してこそ国の独立と自由を保障することができ、民族の幸福と繁栄を成し遂げることができると懇ろに教え、出色の自主政治の実力を示しました。

1970年代末、総書記が「われわれの方式で生きよう！」という戦略的スローガンを示したことは総書記の透徹した自主精神の明白な誇示でした。

総書記は試練と難関が折り重なっていた去る世紀の90年代末、亡国の民になるか、自主的人民になるかという運命の岐路に立たされたとき、共和国と人民を守り、民族万代の繁栄を固め、世界の平和と安定、人類の自主偉業の実現のための明確な路線を示して実現しました。

チュチェ革命の偉大な継承者である金正恩総書記が示した思想理論も徹頭徹尾自主で一貫されています。

総書記が新たなチュチェ100年代が始まる歴史の岐路で示した自主の道に進むことが朝鮮革命の永遠の戦略であるという思想と経済建設と核武力建設を並進させるという路線、社会主義経済建設に総力を集中するという路線と主体的力を全面的に強化するという思想、現時、重要な経済政策と防疫政策などがその代表的な実例です。

自主はまた、朝鮮労働党と国家活動の根本原則でした。

自主の道は誰もが選択し、歩める坦々たる大路ではありません。自主の道は犠牲も覚悟し、千辛万苦にも耐える国家と人民のみが歩める道です。

朝鮮革命の歴史で自主の問題は単に路線上の問題ではなく、敵対勢力の2重、3重の圧迫の中で死ぬか、生きるかという運命的な問題であり、自主の道は事大主義と教条主義、支配主義と大国主義、帝国主義に反対する実に困難かつ試練に満ちた道でした。

しかし、朝鮮労働党と国家は人民の運命と幸福を守って自主の道で一步も退きませんでした。

主席と総書記は革命指導の全期間、急変する情勢に能動的に、巧みに対処しながらも自主路線を確固と堅持し、前代未聞の試練の中でも人民に依拠して革命と建設を勝利的に導きました。

事大と教条、支配主義が蔓延っていた去る世紀に自主の旗を高く掲げた主席と総書記の決断も実に偉大であったが、帝国主義者、支配主義者の強権と専横が猛威をふるっていた厳しい環境の中でも終始一貫自主の立場を守り通してわが革命偉業を断固推進してきた主席と総書記の革命実践は現代の政治史に特筆すべき奇跡でした。

こうした偉大な自主政治の巨匠をいただいたがゆえに、わが共和国は創建以来、誰の機嫌をとらなかつたし、国際舞台で自分の見解をはっきりさせながら勝利の歴史のみをつづることができたのです。

自主は金正恩総書記が変わることなく堅持している国家建設の根本原則です。

どんな風が吹きつけようとも、いかなる挑戦や難関が行く手をさえぎろうとも、わが国家と人民の根本的利益に関する問題においてはいささかの譲歩や妥協もしないというのが金正恩総書記の信条です。

総書記の自主政治によってわが共和国は世界の耳目を集中させる驚くべき出来事を相次いで創造する国家になっています。去る 10 余年間、他国は敢えて想像もつかない人民愛の措置を相次いで講じ、頑強に実践し、世界「唯一超大国」との会談場で自己の主張と決心を堂々と貫徹していくわが共和国の度胸と気概は世人の驚嘆を呼び起こしています。これは自主のとりである朝鮮だけが決行できる歴史的快挙となります。

今、世界世論は異口同音に朝鮮半島の問題は周辺国がどういう立場と態度をとるにしても、朝鮮の戦略的決心と意志によって決定されると評しています。まさにこれが自主政治の威力で獲得したわが国家の戦略的地位であり、力です。

人民にたいする熱烈な愛、人民にたいする滅私奉仕の理念である自主が具現されてわが共和国は一心団結の国、尊厳高くて繁栄する富強なチュチェの社会主義国に浮上し、高い国際的権威と影響力をそなえた自主のとりでとして名声を轟かせています。

実践の中で検証された真理は計り知れないほどの重みをもつはずです。今日、朝鮮人民の胸には自主の道に繁栄があり、勝利があるという信念、自主強国は難関の前に崩壊せず、さらに躍動する生氣と活力に満ちて前進するという哲理が刻まれています。

自主の旗印が激しくはためくところに民族の高い尊厳があり、国家の強大さと万代の繁栄があるということは自主の信念が強い偉人を高くいただいたチュチェの国、自主の強国が 21 世紀の 3 番目の 10 年代に入った人類に再度刻み付ける真理です。

ありがとうございます。